

fast facts 2011

オーストラリア牛肉産業

オーストラリアは、世界で最も生産性に優れた畜牛生産国の1つであり、また世界第2位の牛肉輸出国です。オーストラリアの牛肉産業の総額は、119億豪ドルにのぼります。(オーストラリア国内の消費支出と食肉・生体輸出金額の合計)

畜牛の飼養頭数:

- 畜牛の飼養農家数は59,115戸。(オーストラリア統計局、2010年6月の最終推定値)
- 畜牛(成牛と仔牛)の飼養頭数は2,660万頭。(オーストラリア統計局、2010年6月の最終推定値)
- 雌牛(経産・未経産)の飼養頭数は1,290万頭。(オーストラリア統計局、2010年6月の最終推定値)
- 農業を営む農家のうち、49%が牛肉産業に従事。
- 肉牛と羊の飼養農家の総面積は、オーストラリアの国土全体の47%。

業界の雇用状況:

- 約173,524人が、農場・加工場・小売などで赤身肉(牛肉・羊肉・ヤギ肉)産業に従事。

牛肉の生産量:

- 2010/11年度(7月~6月)の牛肉・仔牛肉の生産量は210万トン。(オーストラリア統計局)
- 2010/11年度に、成牛のと畜頭数の34%にあたる250万頭の穀物肥育牛を出荷。

業界の市場価格:

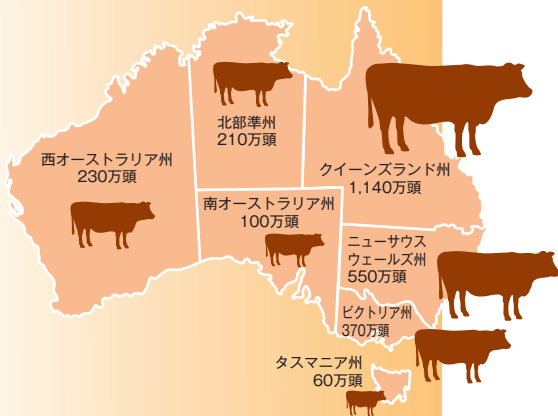
- 2010/11年度の畜牛総生産額(生体牛輸出も含む)は、81億豪ドル相当。(オーストラリア農業資源経済局)
- 2010/11年度の農家の総収入および資産価値490億豪ドルのうち、16%が牛(肉)生産によるもの。
- 国内総生産の1%が牛肉と生体牛。

オーストラリア国内市場価格と牛肉消費:

- オーストラリア国内の牛肉の消費支出は、約67億豪ドル。(2010/11年度MLA推定値)
- 1人あたりの年間牛肉消費量は、約33kg。(2010/11年度の枝肉重量を基にしたMLA推定値)
- 精肉購入者のうち約81%が、牛肉または仔牛肉を購入。(2010/11年度、ロイ・モーガン)
- 外食産業では、牛肉は鶏肉に次いで2番目に多く消費されている食肉。(ペンフォールド・リサーチ)

国内の総飼養頭数

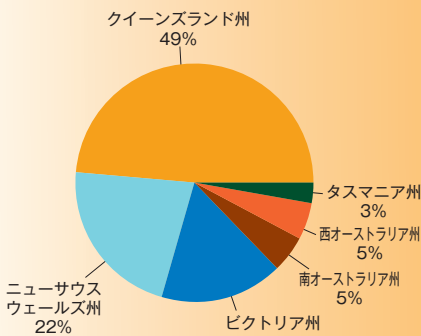
2,660万頭
(2010年6月末現在)



出典: オーストラリア統計局 (2010年最終推定値)

2010・11年度の牛肉生産量

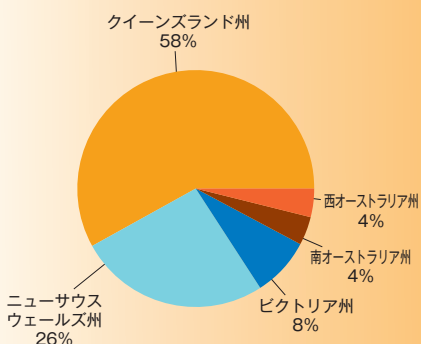
210万トン(枝肉重量)



出典: オーストラリア統計局

2010・11年度の穀物肥育牛の出荷頭数

250万頭

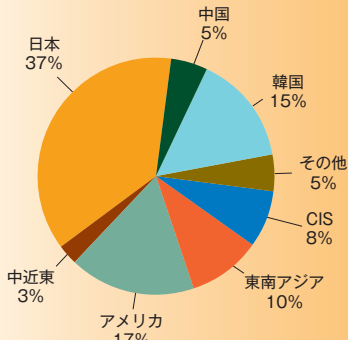


出典: 豪州ロットフィーダー協会/MLA

fast facts 2011

2010・11年度の牛肉輸出量

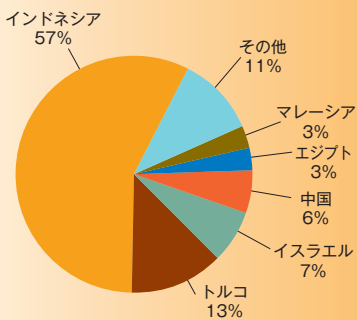
937,301トン(船積み重量)



出典：オーストラリア農水産省

2010・11年度の生体牛輸出

804,945頭



出典：オーストラリア統計局

オーストラリア牛肉産業

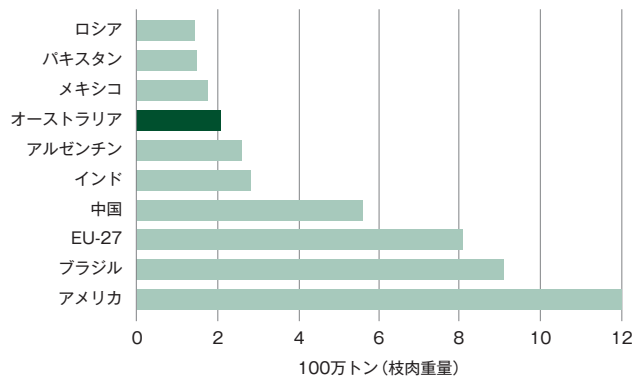
オーストラリアの輸出数量と金額:

- 2010/11年度に、牛肉の総生産量のうち65%を100カ国以上に輸出。(オーストラリア農水産省/オーストラリア統計局)
- 2010/11年度の牛肉輸出の総額は、45億豪ドル相当。(オーストラリア統計局)
- 2010/11年度の生体牛輸出は、6億6千万豪ドル相当。(オーストラリア統計局)
- 2010/11年度のオーストラリアの農産物輸出総額の320億豪ドル(FOB)のうち、15%が牛肉産業(生体牛輸出を含む)。(オーストラリア統計局)

オーストラリアの世界での位置づけ:

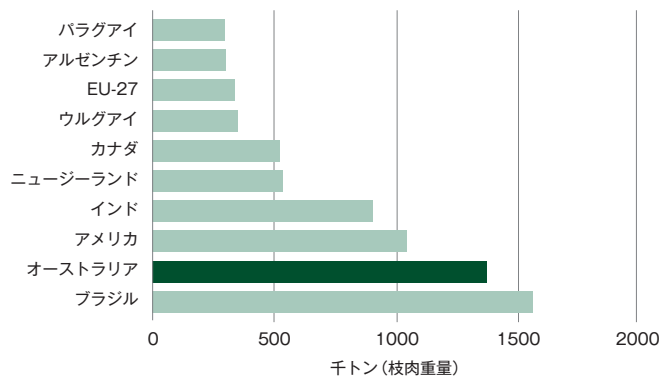
- 畜牛の飼養頭数は、インド・ブラジル・中国が上位3カ国で、オーストラリアは世界全体の3%。(2010年米国農務省)
- 世界の牛肉生産量うちオーストラリアは4%のみだが、牛肉輸出国としては、世界第2位。(2010年米国農務省)

牛肉生産国トップ10



出典：米国農務省 2010

牛肉輸出国トップ10



出典：米国農務省 2010

MLA豪州食肉家畜生産者事業団

〒105-6112 東京都港区浜松町2-4-1
 世界貿易センタービル12F
 Tel. 03-3435-6308
 Fax. 03-3438-1677
 www.aussiebeef.jp



ISSN 1837-4670
 Published November 2011
 © Meat & Livestock Australia
 ABN 39 081 678 364

本書に記載された内容の正確性に関しては細心の注意を払っておりますが、記載された内容の正確性や安全性について、MLAは一切の責任を負うものではありません。